

28年度・視察概要

平成28年度の視察内容についても報告させていただきます。先進地である地域や静岡県と同様な取り組みを進めている県、これから県が取り組むと思われる事業を実行している地域や団体など、自分の目で確認したり、話を聞いたりすることは、政治判断をする時に必要不可欠となります。

8月18日 自民改革会議 1期・2期合同研修会「エネルギー研修会」
中部電力(株)浜岡原子力発電所

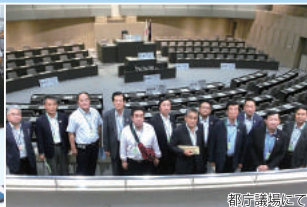
浜岡原子力発電所の現状を視察し、職員の方からどこがどのように変わっているのか、最新の整備状況の説明を受けました。地震・津波対策だけでなく、原発の安全性が問われている時だけに、現場で説明を聞くことは大事なことだと改めて感じました。



9月7~9日 スポーツ振興等特別委員会(県外視察)

- ①那須ブルーゼンベース ②友遊いずみクラブ ③東京ライブサイト in 2016
- ④東京都庁 ⑤ラグビーW杯組織委員会 ⑥横浜ラグビー(障害者スポーツ文化センター)

静岡県が会場となるオリンピックの自転車競技、ラグビーW杯等に、どのような取り組みをしていくべきか、情報を収集しました。



12月2日 自民党看護議連視察 南あたま第一病院、下田メディカルセンター

県内6か所に分かれて、それぞれの地域の病院で働く看護師の方と直接、様々な悩みや環境改善に向けた意見交換会を行うなど、現場の状況を視察させていただきました。

1月17日 建設委員会(県内視察)
小笠山総合運動公園エコパスタジアム

2019W杯ラグビー会場に決定しているエコパの設備の改修状況やスケジュールについて、現地で説明を受けました。



静岡県議会議員 [伊豆の国市選出]

もっとよし！レポート。



発行者:土屋もとよし 発行日:平成29年2月25日
〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1 TEL.055-948-9635-055-948-0267 FAX.055-947-1811

土屋もとよし 県政報告 Vol.12



こんにちは！ 土屋もとよしです。



皆さまには、日頃より、温かいご支援・ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

「初心を忘れず 一生懸命！」

を今年のモットーに頑張っていきます。
本年もどうぞよろしくお願いたします。

図られているか、活力の目玉となる事業はどうかなど、予算審議の準備に忙しく活動しております。事業の停滞がないように、県政の動向をしっかりと見極めていきたいと思っております。

さて、今年、伊豆の国市では市長・市議会議員の選挙が4月に、静岡県においては知事の選挙が6月に予定されております。地方行政にとって激動の年になるかもしれません。

さて、昨年の9月に行った一般質問で、地域の課題である事業について質問しました。その後どのように事業化が図られたか、質問と答弁に付け加えて、県政の動きを平成29年度の予算案等を交えて報告いたします。

私自身は、県議会議員としての役割をぶれることなく真っすぐに突き進んでいきたいと思っております。
今は、平成29年度の予算により、地域の課題解決が

◎ご意見・ご要望などお気軽にお寄せください。

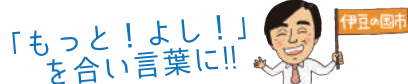
土屋もとよし事務所

〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1
TEL.055-948-9635-055-948-0267 FAX.055-947-1811

土屋もとよし

検索

URL www.tsuchiya-m.com



メール会員を募集しております。

携帯の方は左記のQRコードを読み込むか、moto@67865r.at-m.jp まで空メールをお送りください。パソコンの方はmoto@tsuchiya-m.comまで「メール会員希望」とご連絡ください。

平成28年度 9月議会一般質問「質疑応答と効果」

1.オリンピック・パラリンピックの開催に向けた道路交通について

質問要旨 大会関係者や観戦客、住民の円滑な道路交通をどのように確保していくのか。本年度から立ち上げた、東京五輪会場アクセス道路整備事業の進捗状況と完成までのスケジュールについて伺う。

答弁抜粋

大 会開催時における円滑な道路交通を確保するためには、伊豆地域の道路混雑状況を的確に把握する必要があります。それと共にオリンピック・パラリンピックの開催による交通量の予測を基にして、関係者が一体となって問題解決に当たることが重要です。

県では、「道路交通アクセス検討連絡会」を、沼津河川国道事務所、県道路公社、県警及び関係市の実務者で設置し、28年夏に実施した交通量調査の結果を基に、交通量の分散、削減を図る有料道路の活用、パークアンドライド(最寄り駅や駐車場までマイカーで行き、公共交通機関を利用して目的地に行くこと)の採用、鉄道利用の促進など、あらゆる方法を組み合わせた交通対策の検討を進めています。

そして、関係者の確実な輸送と、伊豆地域の円滑な道路確保を図るために、アクセス道路の整備を着実に推進していきます。

その後 下の完成予想図にあるように、オリンピック前までに江間インターの立体交差点は完成予定です。平成28年度当初予算に7億1千万円が計上され、9月に補正予算が組み、平成29年度は、9億1千万円が予算措置される予定です。



江間インター立体交差点完成予想図

2.景観形成と観光振興について～屋外広告物対策～

質問要旨 オリンピックを控える伊豆半島では、多くの方楽しんでいただくための観光案内看板は誘客のツールとして大変重要である。幹線道路沿いには色や形状が不揃いな看板が乱立しており、設置場所によっては美しい眺望を阻害している。

統一したルール作りと景観配慮が重要であり、県として屋外広告物の対策、取り組みについて伺う。

答弁抜粋

県 では、「伊豆半島景観協議会」を立ち上げ、市町、観光関係者らと一体的に景観形成を実現するための行動計画を策定し、地域総がかりで取り組みます。

景観阻害の要因となっている派手な色彩で乱立する屋外広告物の規制を主要な柱と位置付け、進行状況を共有しながら、多彩な魅力を持つ伊豆半島の景観の改善に取り組んでいきます。



その後 新聞報道にもあるように、県では積極的に事業を進めています。平成29年度では、伊豆半島屋外広告物緊急対策事業費5千万円を計上し、規制強化による不適格広告物の撤去や是正指導の強化をする、としています。

3.特別支援教育について

質問要旨 義務教育においては、小1プロブレム、中1ギャップなど、教育の接続部分で、児童・生徒個々の社会適応力の低さが多いの学校で問題を招いている。通常学級に在籍しながら通級により指導を受ける児童・生徒が増加している。今後、児童・生徒にどのような教育環境を整えていくのか。

答弁抜粋

小 中学校では、幼稚園、保育園及び認定こども園等との円滑な接続に配慮し、個々の特性・ニーズを踏まえた教育を推進するため、特別支援教育コーディネーターを中心に学校全体として情報を共有し、個別の教育支援計画及び指導計画を作成するなど、きめ細かな対応に努めています。市町は新たに特別支援学級や通級指導教室を設置するなどして、対象となる児童・生徒の増加に対応しており、こうした学級等に専門性の高い担任を配置するため、特別支援学校との計画的な人事交流及び研修会の実施により、教育環境の整備に取り組んでいます。

その後 昨年3月に行った特別支援学校の遠距離通学の解消、狭隘化(面積が狭くてゆとりがないこと)への対応についても、平成29年度の予算案で動きが確認できました。

- ・幼児教育連携推進事業費 1840万円 (幼稚園・保育園と小学校との連携を促進し、接続モデルカリキュラム作成等を行う)
- ・特別支援学校管理運営費 13億300万円 (教科指導やスクールバスの運行等、管理運営を行う)
- ・県立学校等施設設備事業費 26億3500万円 (県立学校の整備を計画的に進める。東部特別支援学校・三島田方特別支援学校・浜松地区特別支援学校)

東部特支は平成30年5月には開校予定、三島田方特支・浜松地区特支は、その後工事に入り、平成33年度開校を目指します。

早期の解決を望んでいましたが、まずは一歩前進です。



東部特別支援学校の完成予想図



平成28年9月28日(水) 県議会傍聴に参加して

伊豆の国市の片隅に住む、市井の一主婦の私にとっては、県議会は「とお〜い所のコト」って感じでした。ご縁あって、県議会傍聴に参加させていただき、意識は一変！「議会は地域を守る戦いの場」という印象を強く受けました。

土屋議員の質問は、道路のこと、震災のこと、農業のこと、教育のことと多岐にわたり、「いつ調べたり、勉強してるのかしら」と思うくらい、深く掘り下げ

て、一歩も引かない姿勢で質問されていました。

持ち時間25分の残時間を刻む時計が、刻々と進む中、傍聴しているこちらでもドキドキ。それでも、答弁をいただき、納得のいかない回答には、当局の責任をしっかりと確認されることも忘れていませんでした。

最後の一言が終わった時、まさに「0秒」。傍聴席からは、静かな「わぁ〜…」という声が上がりました。

ご自身に与えられた大切な時間を1秒たりとも無駄にしない、それは、そのまま、土屋議員の県政への意気込み、地域への熱い思いと受け取れました。多くのことを感じ、勉強させていただいた傍聴でした。

(K・Mさん)



静岡県議会のホームページ(www.pref.shizuoka.jp/gikai/)から本議会の録画映像をご覧になれます

詳細は土屋もとよしホームページ、メールマガジンでご案内いたします。



ぜひメルマガにもご登録ください。

ホームページアドレス、メールマガジン登録方法は裏面をご参照ください。